

令和6年度

「石田市長と語ろう！まちづくり懇談会」

ご意見・ご要望に対する回答について

日 時：7月11日（木）午後6時30分から

場 所：平泉コミュニティセンター

ご意見・ご要望の一覧

地 区	項 目	ページ
堀割	堀割川記念公園改修工事について	1
	波崎地域の道の駅について	1
	少子化対策について	2
	企業の誘致について	4

石田市長と語ろう！まちづくり懇談会

内容は要約しております。また、正式な用語に一部変更しておりますので、ご了承ください。

ご意見等の要旨	回 答
<p data-bbox="151 383 343 421">堀割区（１）</p> <p data-bbox="151 488 526 779">堀割川記念公園の改修工事について、令和４年度末時点で予算が付かないとの回答でしたが、その後の方針について教えてください。</p>	<p data-bbox="550 499 1428 640">現在、市内には、堀割川記念公園を含む９５箇所の公園があり、公園の改修工事等につきましては、優先順位を定め計画的に、工事を実施しているところであります。</p> <p data-bbox="550 658 1428 902">堀割川記念公園につきましては、記念碑が設置されている場所以外にも広いスペースがありますので、全体として、どのような利活用が地域にとって良いものとなるのか、今後、区長さん等に相談させていただきながら、整備を検討してまいります。</p>
<p data-bbox="151 1003 343 1041">堀割区（２）</p> <p data-bbox="151 1108 526 1299">道の駅のような施設を波崎地区で整備し、地産品をPRするのはどうでしょうか。</p>	<p data-bbox="550 1120 1428 1359">道の駅について、近年では施設が大型化する傾向にあります。そのため、安定した施設運営を行っていくには、広い売り場に対応した農産物等の豊富な品揃えと量の確保が必要であり、当市においては年間を通して品物を安定供給していく点などで大きな課題があります。</p> <p data-bbox="550 1377 1428 1518">また、整備には、まとまった用地が必要なほか、採算性を考慮すると立地条件や規模、機能等について慎重に検討する必要があります。現時点では難しいものと考えています。</p> <p data-bbox="550 1536 1428 1827">現在、市では、「まちのにぎわいづくり事業」として、近年、東国三社参りとして人気となり、多くの方々に訪れていただいている息栖神社周辺に、道の駅のように大きな施設ではありませんが、市特産品等の物販のほか、市の観光情報等の発信スペースや飲食・カフェスペースを設けた観光拠点施設の整備を行っています。</p> <p data-bbox="550 1845 1428 1986">施設のオープンは、令和７年１０月を予定していますので、まずはそちらの運営をしっかりと行い、当市の特産品や観光スポットなどのPRをしていきたいと考えています。</p>

ご意見等の要旨	回 答
<p data-bbox="151 280 343 324">堀割区（3）</p> <p data-bbox="151 380 518 470">市の少子化対策について、具体的に教えて下さい。</p>	<p data-bbox="550 380 1428 929">神栖市では「子育て日本一プロジェクト」を市の重点プロジェクトに掲げ、庁内一丸となり各種の子育て支援や子育てしやすいまちづくりに取り組み、少子化対策を実施しています。新規の事業としては、本年4月、保健・福祉会館内に「こども家庭センター」を開設しました。「こども家庭センター」では、これまでにあった「子育て世代包括支援センター」と「子ども家庭総合支援拠点」の機能を引き続き活かし、一体化することにより、妊娠・出産・子育てに困難を抱える家庭を早期発見し、保健師、社会福祉士、子育てコンシェルジュなどの専門的な知識を持つ職員が様々な相談に対応し、家庭に寄り添った、きめ細かい支援を行なっています。</p> <p data-bbox="550 952 1428 1243">従来から実施している政策についても、結婚から子育て期にわたり継続的に行っており、主な政策としては、結婚活動支援の事業として、婚活イベントを開催し、さらにイベントを通じて婚姻した方に3万円分の旅行券を贈呈するなど、出会いの機会を提供し、結婚に向けた機運の醸成に取り組んでいます。</p> <p data-bbox="550 1265 1428 1444">妊娠から出産期の事業としては、まず、妊娠を望む夫婦の経済的負担を軽減するため、一般不妊治療の保険適用外費用について5万円まで、流産を繰り返してしまう不育症治療費に10万円まで、それぞれ年度1回助成しています。</p> <p data-bbox="550 1467 1428 1646">次に、妊娠中は、初めて赤ちゃんを迎えるご夫婦等へ、おむつ交換や沐浴実習などができる「マタニティセミナー」や「ニューファミリーセミナー」を実施して、安心して妊娠・出産・育児生活ができるようサポートをしています。</p> <p data-bbox="550 1668 1428 1915">また、国の「出産・子育て応援交付金」を活用して、妊娠時に5万円、出産後に1子につき5万円を給付するほか、母子手帳の交付時や2ヶ月児家庭訪問の際に保健師などの専門職が妊産婦の方と面談をし、出産や子育てに関する情報提供を行い、不安や心配ごとの相談に応じています。</p> <p data-bbox="550 1937 1428 2072">さらに、神栖市独自の制度として、紙おむつや粉ミルク、育児関連品などを選べる1万5千円分の子育て応援ギフトカタログの贈呈を行っており、利用者の方からは、家計負担の軽</p>

ご意見等の要旨	回 答
	<p>減になると好評をいただいています。</p> <p>産後は、心身の疲れや育児不安を感じる方も多く、心身のケアや育児サポートが受けられるよう産後ケア事業を実施しました。従来の通所型、宿泊型に加えて、今年度から外出が難しい方も利用できるよう、助産師が自宅などへ伺う訪問型を開始し、産後間もない時期の支援を強化しました。</p> <p>その他、妊産婦の医療費助成として県制度のマル福制度に加え、市独自の神福制度により、医療費を助成しています。なお、神福制度は、高校生相当までの小児についても実施しています。</p> <p>子育て期の事業としては、保護者が病気、冠婚葬祭、またリフレッシュしたい時などに、子育てサポーターがお子さんをお預かりし、育児支援をするファミリーサポートセンター事業があります。また、小学校入学準備品を購入していただくため3万円分の「子育て応援券」の贈呈、学校給食費の無償化、若年子育て世帯が住宅を新築・購入する際、最大100万円を給付する「かみす子育て住まいる給付金」なども実施しています。</p> <p>環境面については、全国的に医師不足が懸念される中、神栖市では、診療所開業資金貸与制度を利用した小児科などの診療所も増えてきています。また、市内に、お子さんがのびのびと遊べる公園や児童館などの施設を整備し、安心して子育てできる環境づくりにも注力しています。</p> <p>本年4月に厚生労働省が発表した人口動態統計の令和4年までの5年間平均の合計特殊出生率において、全国「1.33」、茨城県「1.34」に対し、神栖市は「1.54」で県内1位となったことは、手厚い経済的支援や様々な子育て支援を実施し、少子化対策を行ってきた成果が繋がったものと考えています。</p> <p>全国的に少子化が急速していますが、市としては一層少子化対策に取り組み、今後も、安心して子どもを産み育てられる子育て日本一のまちの実現を目指して、多方面から様々な政策を実施してまいります。</p>

ご意見等の要旨	回 答
<p data-bbox="150 277 344 322">堀割区（４）</p> <p data-bbox="150 380 526 622">企業が減少しているが、企業誘致はどのように考えていますか。また、若者の働く場をつくっていただきたい。</p>	<p data-bbox="550 380 1426 519">近年の鹿島臨海工業地帯の立地企業数の推移については、令和元年度で２２１社、令和５年度では２２５社と４社の増加となっています。</p> <p data-bbox="550 535 1426 831">神栖市では、立地企業の皆様のご意見やご要望を伺い、操業環境の維持・向上に取り組んでおり、企業誘致や設備投資の促進についても、事業所の新增設や設備投資にかかる固定資産税の優遇制度を平成１６年から継続実施するなど、市財政基盤の根幹をなす鹿島臨海工業地帯の維持・発展に日頃より注力して取り組んでいます。</p> <p data-bbox="550 846 1426 1037">国内では、２０５０カーボンニュートラルに向けた脱炭素化への取組みが加速しており、市内立地企業でもバイオマス発電事業や洋上風力発電事業など様々な取組が実施されています。</p> <p data-bbox="550 1052 1426 1294">このような急速な変化の時代に的確に対応し、鹿島臨海工業地帯が将来にわたり国内有数の工業地帯であり続けることが、市の活力の維持・発展の基礎となることから、今後も企業の生産活動がしやすく、次世代の若者が住みよく働きやすい環境づくりに取り組んでまいります。</p>